

胃ろうから学ぶ「やさしい医療と介護」

まんなか だあ〜れ?

「胃ろう・栄養」地域包括ネット

いつでも、どこでも、まんなかは患者さん。

まわりは、医療と介護のベテラン専門職。

みんなで手と手を、つなぎましょう。



- 日 時：2008年3月15日(土) 13:00～17:30
- 会 場：前橋テルサ
- 入場無料：定員400名(定員になり次第締切り)
- 参加対象：一般市民、医療従事者

■ 主 催：PDN NPO法人 PEGドクターズネットワーク ■ 共 催：前橋赤十字病院、(財)長寿科学振興財団

■ 後 援：厚生労働省、日本医師会、群馬県、群馬県医師会、前橋市医師会、前橋市歯科医師会、群馬県看護協会、群馬県薬剤師会、群馬県栄養士会、NPO在宅ケアを支える診療所・市民ネットワーク、上毛新聞社

第1部 13:00～16:20

① 開会の辞 田中 義 群馬県医師会 理事

② ご挨拶 ●「顔と人柄の見える地域連携」
小川哲史 前橋赤十字病院 消化器病センター 外科部長

③ 基調講演1 ●「新たな地域医療計画と医療連携体制について」
伊東芳郎 厚生労働省医政局指導課 医療計画推進指導官

④ 基調講演2 ●「いま、胃ろうの何が問題か」
鈴木 裕 PDN理事長、東京慈恵会医科大学 外科講師

—— 休憩 ——

⑤ パネルディスカッション 『まんなか だあーれ』

座 長: 郡 隆之 利根中央病院 外科医長

小川哲史 前橋赤十字病院消化器病センター 外科部長

コメンテーター: 鈴木 裕 PDN理事長、東京慈恵会医科大学 外科講師

パネリスト: ●「うちっていいな」

—在宅PEG患者;訪問看護師の立場から—

棚橋さつき 東京福祉大学・大学院 社会福祉学部准教授

(社)群馬県看護協会訪問看護ステーション 総括所長

●「山のなかの胃ろう」

—吾妻地区における胃ろうネットワークの構築—

内田信之 原町赤十字病院 外科部長

●「街のなかの胃ろう」

—前橋地区における胃ろうネットワーク構築への取り組み—

内藤 浩 群馬中央総合病院 外科部長

●「PEGのイロハ」 —PEG管理を標準化するために—

郡 隆之 利根中央病院 外科医長

●「自分らしく老いること」

—認知症の95歳・Aさんが胃瘻を造るまで—

田中志子 医療法人大誠会内田病院 介護老人保健施設大誠苑 施設長

—— 休憩 ——

第2部 16:20～17:30

⑥ 特別講演・座 長：大澤 誠 大井戸診療所 院長

- 「在宅医療とPEG（胃ろう）管理の実際」
—今求められている患者さん中心の連携—
- 岡田晋吾 函館五稜郭病院客員診療 部長、北美原クリニック 理事長

⑦ 閉会の辞・ 中屋光雄 前橋市医師会 副会長

お申込み方法

裏面宛先に必要事項をご記入のうえハガキまたはFAXでお申込みください。
必要事項:1 郵便番号、2 住所、3 氏名(ふりがな)、4 電話番号、5 「市民公開講座参加希望」と明記して下記までお送りください。(定員になり次第締切ります)

宛 先

〒371-0014 群馬県前橋市朝日町3丁目21番36号
前橋赤十字病院 医事課 板倉孝之宛 FAX:027-243-3380

ご参加いただける方には参加証をお送りしますので、当日会場にお持ちください。

なお、本セミナーに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
NPO法人PDN (PFGドクターズネットワーク) TEL:03-5733-4361



参加者には、前橋PDN市民公開講座のための読本
「まんなかだあーれ」を差し上げます。